

いちのせき

広報

平成22年 12.15 No.126

主な内容

- 合併協定書に調印
..... P 2~3
- いちのせきのもち
..... P 4
- 暮らしの情報
..... P 8~11



自分が楽しまないと
相手に伝わらない
お客さんの笑顔で自分も充電

道化師「クラウンろっく」
として笑いを届けている

松谷俊克さん

3年前「クラウン」に出会い
平成20年7月、初舞台を踏む。
市教育委員会に勤務。宮前町。
36歳



File 29

赤い鼻、大きな靴、だぼだぼのズボンがトレードマークの「クラウンろっく」。ジャグリングやマジック、バランス芸などをしながらおどけ、笑いを誘う姿を、最近市内外のイベントで見かけるようになりました。

「クラウン」道化師、おどけ者に松谷俊克さんが出会ったのは3年前。道化師・大棟耕介さんの本「ホスピタルクラウン」を紹介するチラシからでした。「よく、子どもたちに笑われます。よく、子どもたちにはかられます。それが僕の仕事です」のフレーズを見たとき、「電流が走った」と松谷さん。以前からバンドや演劇など人前で表現する活動を行い、もっと広い年齢層に楽しんでもらえる「何か」を探していた時期でした。

20年5月には大棟さんが行うホスピタルクラウンの講習を受講。その後、岩手・宮城内陸地震が発生。教育委員会に勤務する松谷さんは避難所の運営に携わりました。その時、本寺小の保護者と知り合ったのが縁で同年7月、同小PTA行事でクラウンろっくとして初めて芸を披露。「お礼の言葉や子供たちの笑顔に力をもらった」と振り返ります。

「演じるのではなく、自分の長所を思いっきり表現することで笑いを誘うのがクラウン。子供たちは良いお手本になる」と松谷さん。二人のお子さんも一緒に芸を披露しています。

家庭、仕事とのバランスを調節しながら一生続け、「いつかは病院に笑いを届ける」ホスピタルクラウンに挑戦したいと夢を抱きます。

合併を機に 両市町の 資源を結集

一関市長 勝部 修



平成17年の合併の際に、「両市はひとつ」という思いで合併協議が進められました。当時は7市町村での合併となりました。私は、住民の皆さんの思いを大切に、前市長から引き継ぎました。一関市・藤沢町合併研究会における研究成果にかかる市民懇談会の実施、そして法定協議会による新市基本計画の策定、合併協定項目の協議を積み重ね、市民の皆さんに説明する機会を設けるなど、手順を踏んで進めてきました。

今後、議会に對しまして、廃置分合に関する議案を提案させていただきます。私、あくまでも合併はまちづくりの手段であって、合併そのものが目的ではないと思っています。この合併を契機に、一関市として藤沢町の13万余人の住民が一体となって、両市町が持つ資源を結集し、地域としての総合力を高め、この地域が将来、中東北の拠点都市として発展していくために最善の努力をするつもりです。

先人たちが築き上げてきた歴史や思いを大切にしながら次代を担う子供や孫たちのためにも、生き生きとして夢の持てるまちを、皆さんと一緒に作り上げていかなければならないと考えています。



合併協定書に調印し、固い握手を交わす勝部市長と畠山博藤沢町長(右)

合併協定書に両市町長が調印



両市町議会に 合併関連議案提案

本市と藤沢町は、これまで合併協議会で行ってきた合併協定項目の協議が整ったことから、その内容を合併協定書として確認するために11月22日、合併協定調印式を開催しました。

当日は、来賓として岩手県南広域振興局長(岩手県知事代理)、一関選挙区選出の岩手県議会議員、合併協議会委員、両市町の関係者ら合わせて48人が出席しました。

式では、合併協議会事務局がこれまでの協議経過を報告。協定内容の説明も行われました。その後、勝部市長と畠山博藤沢町長が協定書に調印し、固い握手を交わしました。

また、調印式の後は両市町長による記者会見も行われました。今後、両市町の議会にて藤沢町を一関市に編入する廃置分合の議案など合併に関連する議案が議決された場合は、岩手県知事に合併の申請を行うこととしています。

これまでの経過

- 平成21年6月25日
一関市・藤沢町合併研究会を設立
- 平成22年2月9日～18日
両市町で合併住民懇談会を開催
- 3月18日
両市町議会にて一関市・藤沢町合併協議会の設置関連議案を可決
- 4月1日
一関市・藤沢町合併協議会を設置
- 4月22日～9月27日
合計12回にわたる合併協議会を開催
- 10月～11月
両市町で合併住民懇談会を開催
- 11月22日
一関市・藤沢町合併協定調印式を開催し、両市町長が調印
- 12月
両市町議会にて合併関連議案を提案

合併は 強い自治体を作る手段

藤沢町長 畠山 博



平成17年の新一関市の誕生には、さまざま経緯の中で一緒にできずにいたが、この間、多くの皆さまのご支援をいただきながら、藤沢町のまちづくりを町民一丸となって進めてきました。

今回の合併協議では、まちづくり懇談会あるいは広報などいろいろなツールを活用しながら正しい情報を提供し、理解を深めていただくよう進めてきました。

本日の調印を受け、今後、議会に廃置分合に関する議案を提案しますが、社会構造の大きな変化や激変する時代の中で、地域の新たな発展のためには、新しい強力なエンジンを用意する必要がある。合併は強い自治体を作る手段であると認識しています。

合併を推進することによりまして、中東北の拠点都市として地域間競争に打ち勝つことができる強い自治体が誕生すると確信をしております。

よりよい地域を作るためには、「コラボレーション(協働)」が不可欠です。行政のみの力ではなく、住民の皆さん、行政、企業、NPOなど各種団体が力を結集し、地域一丸となって、その努力をしなければならぬと思っています。

もうすぐお正月です

いちのせきのもち

その多彩さは日本一といわれている、一関の餅料理。
一関もち食推進会議が、餅の魅力を改めて紹介します。



一関地方の多彩な料理餅。
あんこ、しょうが、ずんだ、納豆、沼エビ、ごま、じゅうね、くるみなど、昔からの味付けは20種類ぐらいです。今では100種類を超える料理餅があり、当地方の餅食文化を輝かせています。

清き山河に恵まれた当地方では、良質な餅米が産出され、餅文化が長い歴史とともに受け継がれています。年中行事、冠婚葬祭など、喜びのときも悲しみのときも餅食を共にする習慣があります。

仙台藩伊達政宗公、一関藩田村公は、儀礼を重んじて、礼作法に小笠原流を、料理膳には四條流をもつて進められました。

当地方では、今もその慣習が息づき、年末年始にはその作り方、飾り方などが市内に残っています。

各家庭では、当地方の美しい伝統を伝え残し、一関の餅食を一層盛んにするため、一つでも多くお餅を召し上がっていただき、心豊かな新年を迎えてください。

一関もち食推進会議

広報「いちのせき」2010 この1年。主な掲載項目

- 1月**
 - 1347人が新成人の決意と自覚新たに
- 2月**
 - 市長、施政方針「安心して暮らせ誇りに思えるまちづくり」
 - 市道石堂構井田線待望の開通
 - 藤沢町との合併住民懇談会、市内7会場で開催
 - 千厩ソフトボールクラブ(千厩小・清田小)全国大会へ
- 3月**
 - 地域新エネルギービジョン策定
 - 京津畑保育園、47年の歴史に幕
 - 全国小学生ソフトテニス大会、一関から4組出場
- 4月**
 - 一関市・藤沢町合併協議会を設置
 - 新「大原小学校」が開校
 - 真滝学校給食センターが業務を開始
 - 猿沢伝承交流館が完成
 - 子ども手当の手続き開始
- 5月**
 - 国道342号真湯―須川間が待望の再開通
 - 移動市長室スタート
- 6月**
 - 「新大久保橋」が開通
 - 涌津スポ小・室根西スポ小、ソフトボールで全国大会へ
 - 「地域おこし」意欲あふれる28事業を採択
- 7月**
 - 一関学院が夏の甲子園出場
 - ハローワーク、新庁舎で業務開始
- 8月**
 - 狛鼻溪命名100周年
 - 藤原麻起子さんソフトボール日本代表に初の市民栄誉賞贈呈
 - 笑顔はじける「2010夏まつり」
 - 川崎「おらが自慢のてっかい花火大会」復活(株)タイセイプラスが立地
 - 消防本部、全国消防技術大会・障害突破で2位入賞
 - 一関二高フェンシング部、全国で8位入賞
 - 小学生ソフトテニス3組、小学生陸上競技4人、全国大会へ
 - 全国中学校体育大会へ4種目6人出場
- 9月**
 - 新「一関市」誕生から5年
 - 一関市・藤沢町合併協議会、全12回終了
- 10月**
 - 農業委員会、教育委員会が本庁舎へ移転
 - 大東高校鹿踊部が全国大会へ
 - 一ノ関駅が開業120周年
- 11月**
 - 市勢功労者16人を表彰
 - 藤沢町との合併住民懇談会を開催
 - 藤沢町との合併協定書に調印
- 12月**
 - 舞川簡易水道事業60世帯に通水開始

開催日時	開催場所	開催時間
12月20日⑧	田河津公民館	10:00~12:00
21日⑧	松川公民館	〃
22日⑧	東山地域交流センター	10:00~12:00 17:00~19:00
1月11日⑧	大原公民館	9:30~10:30
12日⑧	大東コミュニティセンター	〃
13日⑧	大東開発センター	〃
13日⑧	大東農村環境改善センター	13:30~14:30
17日⑧		13:30~15:30
18日⑧	千厩公民館	9:30~11:30
19日⑧		〃
20日⑧	川崎公民館	〃
21日⑧		〃
25日⑧	室根曲ろくふれあいセンター	10:00~12:00
26日⑧	ター	〃
27日⑧	永井公民館	〃
2月1日⑧	日形公民館	〃
2日⑧	市役所花泉支所	〃
3日⑧・4日⑧	市役所本庁	〃

※各地域ごとに開催時間が異なりますのでご注意ください

デジサポ岩手から 地デジ巡回相談のお知らせ

来年7月のテレビのアナログ放送終了に向けてデジサポ岩手では、地上デジタル放送の巡回受信相談「地デジちよい見せキヤラバン」を開催します。デジサポカーが市内各地を回り、受信相談や地デジの受信確認テスト、テレビ機器のデモンストレーションを行います。受診相談の開催場所などは左表のとおりです。お問い合わせは、デジサポ岩手までお願いします。

ぜひ、お声をお掛けください!!

◎問い合わせ先
デジサポ岩手相談会グループ ☎019-604-2637

- ### おもち歳時記
- ❖暮れの餅つき (12月28日)
 - ❖お供え餅 (12月30日)
 - ❖年始餅(雑煮餅) (元旦)
 - ❖松の内の餅
 - ❖七草かゆ餅



一関もち食推進会議

一関地域の餅食推進に関する関係者が集い、平成22年8月23日設立。商品開発、文化、販売・イベントなどについて月1回程度会合を重ねています。

▶入所先の高齢者施設で誕生日を迎えました。お祝いの言葉に「ありがとうございます」と笑顔で答えていました。

菅原正司さん(室根) 12月1日

100歳おめでとう!! ありがとうございます

三澤キヨへさん(東山) 11月21日

担当地区	氏名	電話	
山目	沢内 高橋 義喜	25-3394	
	主任児童委員	佐藤 恭子	23-4865
		小野寺京子	25-5810
	1	佐藤 利夫	23-7494
	2	永澤 好治	23-3956
中里	3	阿部 政勝	23-1338
	4	佐藤 淑	23-0341
	5	寺澤 淑子	23-7583
	6	高橋喜久男	23-5910
	7	小野寺恵子	23-7913
	10・11	小野寺峰子	21-2819
	12	小野寺正昭	23-6747
	里が丘	熊谷 民生	23-7592
	蘭梅・太平	茶畑トシ子	21-1449
	主任児童委員	吉家 本浄	23-7873
		阿部 千恵	21-1338
	真滝	三関1	阿部智賀子
三関1		藤原キミ工	26-4234
三関2		中島 祐寛	23-6865
三関3		高橋 征子	26-3121
三関3		佐々木エイ子	23-7370
三関4		小川みどり	26-4307
2		千葉ミサ子	21-3676
3・4		本田 秀行	23-4749
5・6		木村 英子	21-3697
7		東海林英四郎	21-0652
8		熊谷 秀子	23-0562
9		蜂谷 忠一	23-0418
10		千葉 利秋	23-0445
11		伊藤 則男	23-6127
厳美		12	吉田 昌夫
	13	齋藤 英子	23-6736
	13	菅原 節子	21-2567
	東中田	田中 多恵	23-6733
	東中田	佐藤 洋明	21-4334
	14	千葉 亨	23-5039
	15	阿部 恵美子	21-1015
	15	熱海 保	21-1530
	水口	高橋 鈴枝	23-5946
	主任児童委員	三浦 悦子	21-1476
		上杉 健一	21-3557
	1	金井 正子	29-2094
	2	阿部 美代子	29-2446
	3	千葉 節夫	29-2323

12月1日付けで、新しい民生委員が決まりました。民生委員・児童委員は、厚生労働大臣が3年間の任期で委嘱する無報酬の委員です。皆さんの立場に立ちながら相談に応じ、支援に努めます。

また、市は民生委員・児童委員の職にある人を一関市民生相談連絡員に委嘱し、市独自の事業への協力をお願いしています。

▽介護に疲れている▽わが子に手を上げてしまう▽子どもが家に引きこもりがち―など、生活上の悩みを担当地区の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。

■民生委員・児童委員、一関市民生相談連絡員(敬称略)■

担当地区	氏名	電話	
山目	宮下 田村 勢子	21-3235	
	宮下 松谷 文子	21-2984	
	宮前 鈴木 芙佐子	23-3825	
	宮前 千葉 隆夫	23-0545	
	竹山・中央	佐藤 親幸	23-3073
	竹山・中央	浅井 多喜子	23-3504
	五代	小岩 文子	21-5068
	銅谷	佐藤 耀子	26-5785
	三反田1	今野 絹江	23-4010
	前田・三反田2	千葉 洋子	23-3422
	5	黒澤 常德	25-2139
	5	佐藤 紀子	25-2757
	青葉1	阿部 昭代	23-3189
	青葉2	佐藤 昌	23-5271
	幸	鈴木 五郎	23-0886
一関	6	米澤 昭十郎	25-2415
	才天	佐藤 榮也	25-3934
	才天	稲垣 悦子	25-5289
	十二神	千田 敏明	26-1080
	末広1	後藤 伸一	23-6454
	末広2	佐藤 百合子	23-1991
	7南	三浦 ツヨ子	25-3640
	7北	熊谷 直通	25-2685
	8	保坂 久子	25-2667
	8	古内 三郎	25-3592
	共林	佐々木 富男	25-4681
	中通	鈴木 良一	25-5698
	9	菅原 幸子	25-2230
	10	阿部 裕	25-4403
	山手	11・12	阿部 哲夫
山手		岩 渕 征子	23-8913
山手・13		中村 匡三	25-4325
沢内		菅原 満	25-2940
主任児童委員			

民生委員の皆さんです

田河津簡易水道施設整備事業(水道未普及地域解消事業・生活基盤近代化事業)の再評価を行う簡易水道施設整備事業評価委員会は10月7日、催されました。同委員会は二階堂満さん(一関高専教授)を委員長に、4人の

簡易水道事業評価 計画見直し1件を決定

学識経験者などで構成。委員会では▽工事費が増額になった理由▽以前からの水源はどうするか―などについて質疑。最後に二階堂委員長が意見をとりまとめ、「事業は継続するが、水道未普及地域解消事業と生活基盤近代化事業の増額が必要であるため事業計画の見直しとする」との意見書を市長へ提出しました。

市はこれを受けて、同事業計画を見直すこととしています。評価結果は、市ホームページに掲載しています。

市は給水装置設置資金の融資あっせん・利子補助補助を行っています。簡易水道施設整備済み区域内にお住まいで、まだ給水申し込みがない人は、利用していただき、水道の普及にご協力をお願いします。



テープカットで施設の稼働を祝いました

舞川簡易水道事業の通水式は11月18日、舞川字番台地内に整備された番台浄水場で行われました。テープカットや通水稼働のスイッチが押され、関係者や地域住民が待望の通水を喜び合いました。

式では、市の阿部上下水道部長が「本事業は舞川地区の約6割をカバーする計画。利用組合の活動を支援しながら早期の給水開始を目指したい」とあいさつ。伊藤桂悦舞川地区水道利用組合長らが「これまでは地下水

を利用していたが水質に不安があった。次世代の健康のために安全・安心な水道が利用できることを大変うれしく思う」となどと祝辞を述べました。

舞川地区は長島簡易水道から給水を受けている地域を除き水道が未整備で、これまで住民は井戸水などを生活用水として使用。地域の要望を受けて平成16年に事業着手し、番台取水場をはじめ番台浄水場、配水池、ポンプ場などを順次整備しました。

計画給水量は493世帯・1430人で、30年度までに32億円、事業費で同地区の6割をカバーする計画。今回は字中里、小塚外の約60世帯に給水が可能となりました。

舞川簡易水道事業 60世帯に待望の通水開始

精神保健福祉シンポジウム 自殺のない地域をめざそう



4人が取り組みなどを発表したシンポジウム

市や実行委員会が主催する「精神保健福祉シンポジウム」は11月30日、一関文化センターで催されました。715人が参加し、NPO法人自殺対策支援センターライフリンク副代表の根岸親さんによる講演「気づき・見守り・支えあえる地域をめざして」をテーマにしたシンポジウムなどで、地域全体で自殺に傾く人を支えていこうと確認しました。

最初に一関保健センター職員が、本市の状況と対策について

「平成21年は自殺者が50人と全国平均を大きく上回った。男女は7対3で男性が多く、男性は40歳から60歳の働き盛り世代が、女性は60歳から80歳代の自殺者が多い」と報告。

根岸副代表は「生き心地のよい地域をめざして」自殺対策に必要なこと」と題し講演。「生きる支援が自殺対策になる。問題を抱えている人がどこかの相談窓口にとどり着けるようにセーフティネットを広げ、それぞれができることを行っていく」と呼び掛けました。

シンポジウムでは、菅原智一関保健所長を司会に▽小山英樹さん(住民代表)▽秋保茂樹・秋保クリニック院長▽岩渕結祥・市民生児童委員連絡協議会会長▽藤澤俊樹・NPO法人いわて生活者サポートセンター事務局長の4人が、日頃の取り組みなどを発表。菅原所長は最後に「自殺は本人の問題ではなく、死ぬほどつらい苦痛があるから。周囲がその苦痛に気づき、支え合える地域を目指そう」とまとめました。

＜＜室根地域＞＞

担当地区	氏名	電話
1	小山 仁	64-2929
2	三浦 邦子	64-2081
3	菅原 春夫	64-2822
4	千葉 信子	64-2145
5	熊谷 悦男	64-2028
6	伊東 誠	64-2631
7	北條 義明	64-3140
8	小山 耕司	64-2555
9	千葉 睦子	64-2742
10	小野寺 佳子	64-3436
11	鈴木 光枝	64-3506
12	吉田 フミ子	64-3627
13	及川 幸子	64-3565
14	小野寺 利夫	64-3416
15	菅原 健一	64-2078
16	畠山 昌利	65-2123
17	鈴木 佑一	65-2113
18	熊谷 徳彦	65-2348
19	畠山 英一	65-2036
20	菅原 茂幸	65-2061
主任児童委員	小野寺 映子	64-3228
	中嶋 雪舟	64-3655

＜＜川崎地域＞＞

担当地区	氏名	電話
本町・横町	佐々木 孝幸	43-2525
仲町・新町	佐藤 勇三	43-2253
鴨地・陣が森	三浦 祥子	43-2627
外山・外山郷	菅原 美昭	43-2147
矢作・高成	高橋 新治	43-3535
砂子田・柳沢	小野寺 恵一	43-2652
石畑・砂子田	三浦 啓一	43-3244
赤柴・大久保	及川 洋一	43-3081
泉沢・巻畑	石村 恵子	43-3008
千手堂・布佐	小野寺 信義	43-3271
妻神・針山	小野寺 伊久子	43-2329
針山・銚子	葛西 朋子	43-2468
神平・官紅	遠藤 郁夫	43-3193
館萩・所萱	千葉 宏子	43-2588
主任児童委員	吉田 富美恵	43-2417
	千葉 敏恵	43-3466

◎問い合わせ先
児童福祉課福祉総務係

(前ページの続き)

担当地区	氏名	電話
小	12 藤野 佑一	52-3447
梨	13 千葉 喜美雄	52-4120
	14 佐藤 照子	56-2572
	15 吉田 とし江	56-2165
	16 藤野 喜久子	56-2324
奥	17 魚住 昭子	56-2855
玉	18 大場 浩俊	56-2755
	19 菅野 テル子	56-2637
	20 金野 美和	56-2087
	21 佐藤 弘	56-2587
磐	22 渡邊 晃	52-4856
清	23 小岩 すみ子	52-4833
水	24 千葉 照男	52-5467
主任児童委員	北村 祐子	52-2416
	藤原 進	52-3801

＜＜東山地域＞＞

担当地区	氏名	電話
1・2	鈴木 由美	47-2240
3	鈴木 邦男	47-2393
4	金野 初男	47-2653
5・6	大内 千恵子	47-3766
7	佐藤 文子	47-2635
長	7 細川 和子	47-4089
坂	8 佐藤 正子	47-4048
	9 千葉 みのる	47-3056
	10 千葉 啓子	47-3569
1	高橋 實	47-3796
2・3	佐藤 千賀子	47-3833
田	4 余郷 淑子	47-3892
河	5 小野寺 克子	47-2279
津	6 中村 生志	47-2794
	7 那須野 礼子	47-2872
	8 佐藤 藤次	47-2759
1	高階 満雄	48-2514
2	千葉 奇子	48-2058
3	佐藤 愛子	48-2133
松	4 小野寺 東男	48-2445
川	5 山崎 和代	47-2124
	6 和賀 正	48-2321
7・8	水城 公志	48-2788
9・10	千葉 和子	48-2718
主任児童委員	鈴木 典子	47-2491
	佐藤 美枝	47-2171

※緑字:委員に変更があった地区

担当地区	氏名	電話
東	東丑石・西丑石	山谷 淑子 74-2980
市	市之通	及川 保 74-3378
興	野田・遅沢	中村 長雄 74-2507
田	京津畑	菊池 幸雄 74-2555
	上中川・中川	及川 うめ子 74-2452
	下中川	佐藤 イチ子 74-2541
1・2・12	佐藤 キミイ	76-2761
3	千田 エイ子	76-2841
4・5	菅原 貞子	76-2218
6・13	菊地 やす子	76-2234
7・8・9	小野寺 茂	76-2507
10・11	吉田 博子	76-2623
1・2	佐藤 新一	72-3418
3・13	藤原 フミ子	72-3262
4	山内 健吉	72-3723
5	佐藤 春子	75-4414
6・7	岩 渕 一雄	75-3969
8・9	芦 正太郎	75-4238
10	菊池 幸太郎	75-4260
11・12	福島 たえ子	75-3455
主任児童委員	小野寺 圭子	72-3211
	及川 史子	76-2641
	伊東 陸子	74-2326

＜＜千厩地域＞＞

担当地区	氏名	電話
1-1	都築 順子	52-5358
1-2	佐藤 八重子	52-2136
1-3	白石 せつみ	52-2448
1-3	三浦 幸子	52-5177
2-1	熊谷 昭枝	52-2510
2-2	氏家 京子	52-4224
2-2	阿部 務	52-4285
2-3	菅原 力夫	52-2215
3	千葉 信一	52-3719
3	小野寺 けい子	52-3582
4	小野寺 信二	52-4712
5	柴田 律夫	52-3591
5	金野 守廣	52-4073
6	小山 菊子	52-3793
7	千田 雅勝	52-3812
8	尾形 香	52-3845
9	佐藤 洋子	52-2532
10	遠藤 孝志	52-3757
11	千葉 一枝	53-2452

担当地区	氏名	電話
老	5・6 千葉 ヨシ子	82-1913
1・2	千葉 美和子	82-1066
3・4	和泉 繁子	82-5133
4・6	小野寺 恭子	82-1098
5	須藤 壽雄	82-1155
1	五嶋 弘子	82-3864
2	千葉 協一	82-1577
3	菅原 みつ子	82-1466
4	佐々木 なよ子	82-1439
5	佐藤 裕子	82-1417
6	佐藤 セイ子	82-1755
7	菅原 とき子	82-1533
主任児童委員	藤堂 ミキ子	82-2780
	千葉 かよ子	82-1119
	加藤 誠	82-3545

＜＜大東地域＞＞

担当地区	氏名	電話
上内野	小野寺 英世	77-2116
中内野	小野寺 峯夫	77-2255
下内野	勝部 友子	77-2429
上原上・上原下	芳賀 千恵子	72-3750
山口・藤ヶ崎	千葉 隆子	72-2617
弘川・大久保	加藤 輝男	72-3506
岩上・岩下・下原	鈴木 正代	72-3230
笠置・川内	千葉 久美子	72-3811
中島・川原町	中川 宗子	72-2779
一市・六日町	鳥畑 博義	72-2347
立町・下町	小島 紀子	72-2415
八幡・上摺沢	佐々木 京子	75-2584
榑沢・源八・大金	菊池 昭市	75-4410
長松原・羽沢	菊池 剛志	75-4225
上町・仲町	星 雅雄	75-3372
沼田・荒屋敷	菅原 良子	75-3261
下摺沢・流矢	青柳 松治	75-3789
小沼・堺ノ沢	三浦 豊	75-4174
駒ヶ敷・通ノ郷	菊池 強	75-2512
但馬・観音	菊池 均	75-2252
八日町	伊東 瑞代	74-2560
前田野・大住	小山 準雄	74-2359
向山	小山 富夫	74-2920
天狗田・上天狗田	小山 清男	74-3276
下沖田・沖田	佐藤 やよい	74-2850
小西・鳥海	小山 雪子	74-2107
小森・前畑	千葉 岩	74-2163

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

担当地区	氏名	電話
6・7	小野寺 益子	21-3473
8	佐々木 輝男	43-3799
主任児童委員	金田 京子	43-2967
	小野寺 雅枝	43-2086

＜＜花泉地域＞＞

担当地区	氏名	電話
1	小野寺 良行	84-2003
1	高橋 玉江	84-2585
2	千葉 徳子	84-2216
3	千葉 一彦	84-2675
4	渡邊 益子	84-2820
5	佐々木 つぎ	84-2464
6	千葉 久男	84-2856
7	関 ふみ子	84-2211
8	佐藤 悦子	84-2187
9	奥田 セツ子	84-2015
1	阿部 忠明	82-2255
1	河野 史子	82-2105
1	未 定	
2	佐藤 みさ子	82-3030
3	千葉 ミドリ	82-4875
4	菅原 津雅子	82-4798
5	今野 弘八	82-5041
6	鈴木 あいし	82-3869
7	黒澤 美奈子	82-2187
1	猪股 美保	82-3059
2	佐々木 佑子	82-4648
3	佐々木 政昭	82-2792
4・5	佐々木 きみ子	82-2966
5・6	佐藤 トク子	82-4860
5・6	千葉 司	82-4573
1	佐々木 文子	82-4741
2	加藤 信男	82-3225
3	佐藤 覺	82-2626
4	葛西 邦夫	82-4757
5	稲邊 成子	82-2706
5	三浦 久子	82-2391
6	阿部 禎子	82-2264
7	阿部 淳子	82-1601
8・9	赤倉 好	82-4707
1	佐々木 哲夫	82-1351
2・3	佐藤 倭子	82-3382
3・4	佐藤 幸	82-1330
4	佐藤 宏昭	82-3456

担当地区	氏名	電話
4	佐々木 すえ子	29-2203
5	佐藤 美貴子	39-2121
6・7	佐々木 一子	39-2189
8・9	佐藤 次子	39-2316
10・16	小岩 文枝	39-2047
11	佐藤 是子	29-2415
12・霜後	熊谷 和賀	29-2451
13	柿田 知一	29-3007
14・15	佐藤 茂子	39-2213
17・18	佐藤 奈保子	39-2013
達古袋1・2	小岩 喜佐子	29-2553
達古袋3・4	村上 金夫	29-2462
主任児童委員	中川 貞志郎	29-2088
	佐藤 みい子	39-2123
1・脇田郷	千葉 隆子	24-2531
1・川崎 塙 一雄		24-2567
駒下	小野寺 安子	24-2706
高梨	小山 静子	24-2561
高梨	山初 美貴子	24-2628
2	熊谷 恵子	24-2232
2	佐々木 成子	24-3478
3	阿部 えり子	24-3465
4	佐々木 好江	24-4065
5	菅原 正行	24-3468
6・7	小岩 裕子	24-4010
9	金野 達夫	38-2226
10	熊谷 守子	38-2014
11	船山 光子	38-2107
主任児童委員	原田 徹郎	24-2770
	中野 智賀子	24-2529
1・2	菅原 眞	28-2418
3・4	佐藤 勝明	28-2373
5・6	氏家 利子	28-2866
7・8	舞草 縫子	28-2317
9・10	石川 親輝	28-2259
11・12	吉家 眞喜男	28-2056
13・15	千田 覺	28-2133
14・16	松坂 伊津子	28-2692
17・18	小野寺 次美	28-2742
主任児童委員	菅原 清市	28-2301
	伊師 みゆき	28-2197
1・2	松平 勝男	43-3893
3・4	岩渕 てる子	43-2502
5	佐々木 裕子	43-2369

納税意識の高揚に貢献

市納税表彰式は11月12日、一関文化センターで行われました。式では、市民憲章を唱和した後、勝部市長が「税の自主納付は、まちづくり参加の原点。雇用が不安定の厳しい状況で地域社会の人材育成、若い世代の納税意識の高揚が重要。今後も尽力いただき、一関がしっかりとした基盤に支えられた地域となるようお願いします」とあいさつ。続いて、阿部睦市納税貯蓄組



納税意識の向上への貢献に対し、表彰状が贈られました

合連会長が「納税貯蓄組合が原動力となって、市の発展に寄与してきた。一層の理解と協力をお願いする」と述べました。式では、納税に特に功績のあった個人や団体に対して、次の表彰や感謝状が贈呈されました。(受賞団体、受賞者の敬称略)

市長表彰

◎最優秀組合(21年度収納実績100%)：一関一関2区ほか169組合

◎優秀組合(同95%以上100%未満)：花泉・永井第2ほか197組合

◎優良組合(同90%以上95%未満)：大東・上原上ほか71組合

◎功労組合(前3カ年平均収納実績から21年度実績が1ポイント以上向上)：千厩・北ノ沢ほか93組合

◎功労組合(4年以上連続完納)：川崎・妻神ほか80組合

◎優良特別徴収義務者(特別徴収義務者として市・県民税の徴収および納付に尽力)：▽医療法人三秋会▽上山製紙(株)▽(有)東北石灰運輸▽(株)アール

ル研究所▽(株)千葉建設

市長感謝状

◎優良退職組合長(22年3月までに組合長を勇退され、長年にわたり自主納税・組合運営に尽力)：▽金田敏夫(一関・宮前)▽佐藤勇(一関・山目4

区)▽千葉常彌(花泉・永井第38)▽那須甫(大東・沼田)▽小岩四郎(千厩・石堂)

連合会長表彰

◎優良勤続組合長(長年にわたり納期内完納の促進、納税思想の普及に尽力)：鈴木三男

納税組合 全国表彰

阿部睦さん財務大臣納税表彰を受賞

両磐地区納税貯蓄組合連合会長を務める阿部睦さん(78)は、五十人町は、平成22年度財務大臣・国税庁長官納税表彰の財務大臣納税表彰を受賞しました。大臣表彰受賞は、東北地方で3人、県内からは阿部さんが唯一の栄誉です。阿部さんは10月29日、市役所を訪れ、勝部市長に受賞を報告。「税は貴重な財源。最近では組合員が減り、高齢化も進んでいる。若い世代に納税意識をいかに伝え

納税組合に対する理解をどう深めていくかが課題。これからのできる限り努力していきたい」と力強く抱負を語りました。受賞報告に勝部市長は、「最近特に若い人たちの納税意識が希薄になっている。これまでの豊富な経験を若い人たちに注入し、後に続く人材を育成していただきたい」と阿部さんのこれまでの労苦をねぎらい、今後のますますの活躍に期待を寄せていました。



受賞報告に市役所を訪れた阿部睦さん

厚生労働大臣表彰



鈴木富子さん(左)、佐藤きり子さん(右)

山町長坂は社会福祉功労厚生労働大臣表彰を受賞。11月10日、市役所本庁を訪れ勝部市長に報告しました。

佐藤さんは長年大東町身体障害者協議会役員、市身体障害者福祉協議会大東支部の理事を務め、地域の障がい者福祉の向上に貢献。鈴木さんは長年にわたり民生児童委員として活躍し、地域福祉の向上に務めました。

佐藤さんと鈴木さんは「周囲の皆さんのおかげ」「当たり前のことをしてきただけ」と語り、勝部市長の祝福を受けました。

全日本中学校英語弁論大会



内海静香さん(左)

桜町中3年の内海静香さんは、11月25日から東京で行われた高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に県代表として出場。「英語と

共に歩む」と題した自作の英文を堂々と発表しました。本番に先立ち11月22日、市役所本庁の勝部市長を訪問。「予選通過を目標に頑張ってきました」と誓い、勝部市長は「普段の力を発揮して頑張ってください」と激励しました。

環境大臣表彰

金野肇さん(90)は、循環型社会形成推進功労者等生活環境改善功労者として環境大臣表彰を受賞しました。



金野肇さん(左)

金野さんは11月22日、市役所本庁の勝部市長を訪ね受賞を報告。「誠に光栄です。ごみ袋への記名を県下で先駆けて取り組んだことが思い出深い」と振り返りました。

産直 行こうよ! Vol.13 特産品販売所 むろねっこ (室根)

ネット販売「むろねっと」と連携し室根の特産品を販売



国道284号沿いの室根東小近くに位置する「特産品販売所むろねっこ」。開店は平成18年12月。野外には灯笼やテーブル、石碑など室根石の製品が展示され、店内には季節の野菜や漬け物などの農産物をはじめ、室根産のリンゴや梅を使ったワイン「むろねーじゅ」、室根町内の菓子店の菓子、フクロウの置き物やマウスパッドなどの室根石製品が並んでいます。

御影石と呼ばれる花こう岩が古くから算出されてきた室根町。東京の三越本店にも室根石が使われています。最近では建築用をはじめ庭園、記念碑用と広く使われています。

室根石の販売をはじめ、町内の特産品開発・販売を行おうと平成9年、旧室根村などが出資して設立された第3セクター「室根総合開発(株)」が運営。お歳暮の季節にはリンゴ、干しシイタケ、味噌などの農産物や加工品、菓子、焼き鳥など室根町内の特産品を詰め合わせた「まごころ便」を提供。春の「山菜便」、夏の「花のまごころ便」と、季節それぞれの品を全国に届けています。また7月にはネット事業部を設立し、特産品のネット販売「むろねっと」をスタート。今月からは国内最大のネット販売量を誇る楽天市場に出店するなど、多角的に室根の特産品をアピールしています。



●農家を回って集荷

むろねっこには16人前後の農家が出荷。各農家を週2回、同社職員が回って集荷するのが特徴です。野菜や漬け物を出荷する及川千代美さん(77)＝室根町津谷川＝は「健康づくりにと野菜を作っています。車がないので集荷してくれるのがありがたい」と話していました。

- ◆運営…室根総合開発(株)(小野寺規夫代表取締役社長) ☎64-3888
- ◆場所…室根町折壁字梅木14-2
- ◆営業時間…月～金 8:30～17:00、土曜 10:00～17:00
- ◆定休日…年未年始



INFORMATION

暮らしの情報

募集

市総合保養センター指定管理候補者

市では、一関市総合保養センター(厳美町字真湯)の指定管理候補者を12月17日(金)から23年1月17日(月)まで公募します。

なお、公募に係る説明会および現地見学会を12月17日に開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◎問い合わせ先：本庁観光戦略推進本部 ☎28415

陸上自衛隊高等工科学校生徒

◇対象：23年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子(23年3月中学校卒業見込みを含む)◇受付期限：23年1月7日(金)◇試験日時：23年1月22

★市役所

- ▶本 庁 ☎21-2111
- ▶花泉支所 ☎82-2211
- ▶大東支所 ☎72-2111
- ▶千厩支所 ☎53-2111
- ▶東山支所 ☎47-2111
- ▶室根支所 ☎64-2111
- ▶川崎支所 ☎43-2111

★一関市ホームページ

- ▶パソコンから <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/>
- ▶携帯電話から <http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/m/>

★テレホンサービス

- ▶災害発生・休日(日曜・祝日)当番医情報提供サービス ☎0180-991199
- ▶災害時の河川水位など
一関地域：☎21-8899
川崎地域：☎43-4112・4113

日(土)◇試験会場：一関市総合防災センター

◎問い合わせ先：自衛隊岩手地方協力本部一関出張所 ☎2226

催し・講座

あいばーとリサイクルワークキッズフェスタ冬

「リサイクル工作」

◇日時：①毎週(土)②(祝)など③12月21日(水)④26日(日)いずれも9時～16時◇12月の工作：①紙パックでつくるグリスマスツリーのキャンディーボックス②トイレットペーパーの芯でつくる門松◇材料：①1

◇会場：産業教養文化体育施設(アイドーム)
◎申込先・問い合わせ先：同支部 ☎237729 FAX ☎237720

あいばーと館内で楽しく遊べる催しです。

◇期間：23年1月23日(日)まで9時～16時※毎週(月)および12月29日(水)◇23年1月3日(月)までは休館

◎問い合わせ先：北上川学習交流館 あいばーと ☎260077

県民の森「三門松作り」

◇日時：12月23日(水)9時30分～15時◇会場：県民の森学習館◇参加費：3000円(材料代)

◎申込先・問い合わせ先：同公民館 ☎21155

◎申込先・問い合わせ先：同協会 ☎317030

22年度アイカレッジ「楽しい押し花」

◇日時：23年1月25日、2月8日、22日、3月1日いずれも10時～12時全4回◇会場：狐禅寺公民館◇定員：先着20人◇参加料：無料(材料代別途)◇内容：押し花の基礎と小物作り◇講師：岩淵裕子さん◇受付期限：12月28日(水)

◎問い合わせ先：森林ふれあい学習館 フォレストi ☎01952092

ふるりの宝「荘園遺跡で「もちつき体験と雪遊び」

◇日時：23年1月7日(金)10時10分～13時※山目公民館9時30分出発、一関学習交流館9時40分出発◇会場：骨寺村荘園休憩所◇対象・定員：小学生4～6年生および保護者・先着25人※小学3年以下は保護者同伴の場合のみ可。◇参加費：500円(昼食代)◇受付期間：12月15日(水)～27日(月)

◎申込先・問い合わせ先：山目公民館 ☎21104

古典文学講座「源氏物語」

◇日時：23年1月12日、2月2日・16日、3月2日・16日いずれも(水)13時30分～15時30分◇会場：山目公民館会議室◇定員：先着25人◇参加費：無料◇講師：安富正子さん◇受付期間：12月15日(水)～27日(月)

岩手労働基準協会主催の各種講習会

①安全衛生推進者養成教育講習会
◇期日：23年1月13日(水)・14

相談

◎申込先・問い合わせ先：同公民館 ☎21155

多重債務整理・消費者問題の相談

◇多重債務整理のための消費者救済資金融資相談：毎週(土)10時～16時◇弁護士・司法書士による消費者問題相談：毎週(水)16時～、毎週(水)17時～※要予約。事前聞き取り必要◇会場：信用生協一関相談センター
◎予約先・問い合わせ先：同センター ☎266031

各地域新年交賀会

【花泉地域】

◇日時…23年1月7日(金)15時～16時40分
◇場所…れいなdeふるーれす

【大東地域】

◇地区・日時…▶大原地区・23年1月5日(土)12時～▶摺沢地区・同6日(土)14時30分～▶興田地区・同7日(金)11時～▶猿沢地区・同6日(土)12時～▶渋民地区・同8日(土)11時～▶曾慶地区・同6日(土)10時～

【千厩地域】

◇日時…23年1月5日(土)15時～17時
◇場所…マリアージュ

【東山地域】

◇日時…23年1月6日(土)16時～18時
◇場所…げいびレストハウス

【室根地域】

◇日時…23年1月8日(土)15時～17時
◇場所…佐福会館

【川崎地域】

◇日時…23年1月8日(土)12時～14時
◇場所…川崎公民館

◇問い合わせ先…大東地域を除き支所地域振興課(大東地域は各地区公民館)

スポーツの広場「体操フェスティバル」

日本体育大学体操競技部を招き実演会を開催します。世界選手権金メダリストの内村航平選手ら、国内トップレベルの演技をご覧ください。

◇日時…12月23日(水)10時～13時
◇会場…東山総合体育館

◇演技者…内村航平選手ほか5人(選手の都合で変更される場合があります)。

◎その他…ふれあい会や指導会も行います。

◎問い合わせ先…市教育委員会体育課 ☎280860

12月の納税

国民健康保険税…6期

固定資産税…3期

※納期限は12月28日(水)。納付は口座振り替えが便利です。

自分たちで木を育てる。
育てた分だけ使う。自給自足の紙づくり。

「原料を自分たちで育て、成長した分だけ収穫する」という考えが海外植林事業「Tree Farm」構想。それは、まるで「木の畑」。現在、その面積は東京23区の約2.7倍にあたる16.6万ヘクタールまで拡がりました。持続可能な原料調達を実現するために、さらに「Tree Farm」を拡大していきます。



日本製紙株式会社東北営業支社
〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-1-10(第二河北ビル)
TEL.022-262-3911

旅立ちの日…お気に入りの袴姿でステキな思い出を。

卒業物語

1 早期割引
平成23年1月31日までにご予約の方。
衣装代より **10%OFF**

2 メンバーズ会員様
衣装代より **10%OFF**

3 学生証提出で
当社提携学校の方。
さらに衣装代より **¥1,000OFF**

4 友達紹介であなたも私も
衣装代より **¥1,000OFF**

5 4大特典で新作衣裳も
最大無料レンタル!

開催日

12月25・26日
1月29・30日
2月19・20・26・27日

時間 10:00～16:00

予約受付中

Bridal Salon
SHICHIFUKUJIN

ブライダルサロン 七福人

〒023-0003 岩手県奥州市水沢区倉河字電話44-1
☎0120-188-500 TEL.0197-23-8555
info@bs-shichifukujin.com
<http://www.bs-shichifukujin.com>
●フォトスタジオ プリエ ●ビューティーサロン フォレスト

相談

**多重債務整理・消費者救済
資金融資相談(予約制)**
◇日時：12月22日⑧10時～13時
◇会場：本庁会議室棟第5会議室
◇内容：多重債務などの消費者問題に関する相談、各種資金貸付制度の相談※予約は前日17時まで。
◎予約先・問い合わせ先：本庁生活環境課 ☎⑧3342

年末年始生活相談窓口

◇日時：①12月29日②30日③31日
④12月30日⑤12月31日⑥1月1日⑦1月2日⑧1月3日⑨1月4日⑩1月5日⑪1月6日⑫1月7日⑬1月8日⑭1月9日⑮1月10日⑯1月11日⑰1月12日⑱1月13日⑲1月14日⑳1月15日㉑1月16日㉒1月17日
◇内容：生活保護・住宅手当、生活関連資金の相談、悩み事相談、中小企業セーフティネット認定相談、労働相談②③ふるさと就職相談会(Uターン向け)。就職情報、求人情報
◎問い合わせ先：(生活支援・生活関連資金相談)本庁社会福祉課生活福祉係(悩み事相談)一関保健センター(中小企業セーフティネット認定相談)本庁商業観光課 ☎⑧3412(労働相談)ふるさと就職相談会(本庁労働政策室) ☎⑧3461

発明無料相談会

◇日時：23年1月5日⑧13時～19日⑨9時～◇会場：岩手県南技術研究センター※相談は一人当たり約40分間。電話予約が必要。
◎問い合わせ先：(社)発明協会 岩手県支部 ☎019(634)0684

新農業人フェアinいわて

◇日時：23年1月8日⑤11時～15時◇会場：いわて県民情報交流センターアイーナ8階804会議室(盛岡市)◇対象：新規就農を希望している▼Uターンを希望している▼農業法人へ就業・研修を希望している▼農業体験を希望している▼農業・農村に興味・関心がある▼企業などで農業参入を希望している一人◇内容：新たに農業を始めるにあたっての情報提供と個別相談(▼就農地域の紹介▼農業技術・経営の習得▼農地の確保▼資金調達▼その他など)
◎問い合わせ先：県庁農業普及技術課 ☎019(629)5656、(社)岩手県農業公社就業支援課 ☎019(623)9390または岩手県農業会議総務・経営部 ☎019(626)8545

お知らせ

日本脳炎の予防接種第1期・第2期を開始します
【第1期】
◇対象者：生後36カ月～90カ月未満および9歳～13歳未満
◇接種回数：3回
【第2期定期接種】
◇対象者：9歳～13歳未満で、第1期3回の接種を完了している人◇接種回数：1回

【第2期任意接種】
◇対象者：平成7年4月2日～8年4月1日生まれの人◇接種回数：1回
【共通事項】
◇予診票兼接種券：一関保健センターまたは各支所保健福祉課の窓口で交付します。母子健康手帳をご持参ください(なお、17年5月以前に交付された予診票兼接種券は、使用できません)。◇接種開始時期：23年1月1日④から
◎問い合わせ先：一関保健センターまたは各支所保健福祉課

磐井町児童公園・公衆トイレの閉鎖について

磐井川堤防改修工事に伴い、堤防用地となる同公園および公衆トイレを12月末日をもって閉鎖し、建物などの解体工事を行います。

◎問い合わせ先：本庁都市計画課公園緑地係または生活環境課 ☎⑧3341

油漏れにご注意ください!

最近、一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出す事故が増えています。そして、その多くが人的ミスによるものです。
●その場を離れない。目を離さない。
●離れるときは必ずバルブを閉める。
●回収などの費用の負担を求められる場合があります。
●万が一、油流出事故が発生した場合はすぐ連絡してください。
◎連絡先・問い合わせ先：市消防本部 ☎⑤0119 または本庁生活環境課 ☎⑧341

渡り鳥などへ餌付けをしないようにご協力をお願いします!

渡り鳥などに餌を与えることによって、生態系や鳥獣の保護などに影響が生じる恐れがあります。
渡り鳥などへの餌付けや飛来地などにゴミを放置しないようご協力をお願いします。
餌付けは、渡り鳥などがそれらの食べ物に依存したりし、自然界の微妙なバランスによ

務局戸籍課 ☎019(624)9856

って成り立つ生態系を乱す原因になります。餌付けの場所から、渡り鳥などが持つウイルスや細菌、寄生虫が拡散する恐れもあります。
渡り鳥などの野生鳥獣は、自然の中で自力で生きるのが本来の姿です。自然の中でたくましく生きていく姿を静かに観察しましょう。
◎問い合わせ先：本庁生活環境課 ☎⑧341

水道管の凍結にご注意ください

気温がマイナス4度以下になると、防寒が不完全な水道は凍ったり、水道管が破裂したりします。次のような水道管は夜の冷え込みに注意し、早めに冬支度をしましょう。
①むき出しになっている水道管
②北向きにある水道管
③風当たりの強いところにある水道管
●水道管が破裂したら：メーターボックス内にある止水栓または水抜き栓を閉めて水の噴き出しを止め、破裂した部分をテープでしっかりと巻き付ける応急処置をしてから、市指定給水工事業業者に修理を依頼してください。
●水が凍って出ないとき：タオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけて解か

します。熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがありますので、ご注意ください。
◎問い合わせ先：本庁給水課 ☎⑧346 または各支所水道課水道係

国籍関係事務について

現在、県内の法務局の各支局などで取り扱っている、帰化などの国籍の取得に関する届け出は、23年1月1日④から盛岡地方法務局戸籍課で取り扱うこととなりました。
詳しくは、お問い合せください。
◎問い合わせ先：盛岡地方

「冬季死亡災害ゼロ100日運動」展開中!

労働災害の撲滅に取り組みましょう!

- ◇実施期間…23年2月28日⑧まで
- ◇主唱者…一関労働基準監督署
- ◇実施者…一関・両磐地区労働災害防止団体等連絡協議会

イブニングエアロビクス教室

◇日時…23年1月12日～3月2日の毎週⑨19:00～20:30 全8回
◇会場…一関市総合体育館サブアリーナ
◇対象・定員…市内に居住または勤務する人で興味がある人・先着40人
◇受講料…1000円
◇申込期間…12月15日⑧～※開講日までに参加料を添えて直接申し込む(電話可)。
◎申込先・問い合わせ先…一関市総合体育館 ☎⑧3111

年末年始のごみ収集・処理について

◇ごみ収集…12月29日⑧・30日⑨は、収集日となっている地域の収集を行います。ごみ収集カレンダーを確認のうえ出してください。※23年は1月4日④から通常通り収集します。
◇ごみ処理施設への受け入れ…一関清掃センター、大東清掃センターとも12月31日④～1月3日⑥は休みます。※12月29日⑧・30日⑨は、通常通り受け入れます(事業系ごみは可燃ごみのみ)。
◎問い合わせ先…一関清掃センター ☎②2157、大東清掃センター ☎③3149、本庁生活環境課 ☎⑧341または各支所市民課

将来の年金を増やすために

国民年金保険料の免除を受けた場合、免除期間から10年以内であれば、免除された保険料をさかのぼって納付できる「追納制度」があります。
免除を受けた期間は、年金の受給に必要な期間に算入されますが、受給額は免除の種類や期間によって減額されます。将来の年金を減らさないために、10年以内にさかのぼって納付(追納)することをお勧めします。
ただし、免除された年度から3年度以降に追納する場合は、当時の保険料に加算がつかますのでご注意ください。
追納を希望する場合は、一関年金事務所、本庁国保年金課または各支所市民課までお申し出てください。
◎問い合わせ先…一関年金事務所 ☎⑧4246

※広告に関する問い合わせは、岩手日日新聞社 ☎51111まで。






育てる男が家族を変える

「いちのせきやさしいチカラフェスティバル」は11月28日、一関文化センターで催されました。市の「いちのせき元気な地域おこし事業」の一つで行われたもの。「イクメン（育児を積極的に楽しむ男性）応援イベント」と銘打って、「スーパー主夫」山田亮さんのトークショーやご当地ヒーローショーなどの舞台部門、子ども服おさがり広場やクリスマスリース作りのコーナーなどの各コーナーに、家族連れなど約1000人が訪れました。

12時の開場時には、ご当地ヒーローのゲイジマンやマブリットキバから手渡される先着プレゼントを求めて長い行列ができました。舞台部門は大東町を拠点に活動するドリームキッズの歌声で開幕。山田亮さんは「～きっと毎日が楽しくなる～心地いい家族のカタチ」と題し、自身の家事、子育ての経験を紹介しながら「親は育児に関わることで親になる。家族みんなで笑顔で過ごしたい」とし、「家事は楽しい生活のための手段」とコミカルに訴えました。



上/「正しい子育てはないけれど、子供たちの手本になる生き方を心掛けている」と語った山田亮さん
左/無料でおさがりの子供服や靴などを持ち帰る「子ども服おさがり広場」はたくさんの人だかりに



やっこ凧の型に和紙を張り付けるポイントを教わる児童

「やっこ凧」作りに挑戦！

猿沢公民館が主催する放課後子ども教室特別教室のやっこ凧作りは11月27日、小学生15人が参加し、大東農村環境改善センターで行われました。

学習アドバイザーの菊地幸治さんと小野寺作衛さん、及川榮さんの3人がたこ作りを指導。児童らは竹ひごを丸くわためて型を作るのに苦労しながらも、和紙を貼り合わせて絵付けをして仕上げました。その後は作ったたこでたこ揚げも行いました。

参加した児童は「竹を結ぶのが難しかったけど、たこを作るのは楽しかった」と話していました。



『方言詩の世界2010』と題して講演する菊池幸見アナウンサー

地元の方言や文化を理解

『ことばの地元学講座「さざぼざど・語ろう！」イン花泉』は11月27日、花泉町の花夢パルを会場に約130人が参加して催されました。

花泉町に伝わる方言や昔話、童歌などの記録や伝承を目指す「さざぼざど・な〇会」がこれまでの活動成果集「さざぼざ」の発刊を記念し、同集に収録した昔話や童歌などをメンバーが発表。市内の二つの語り部グループも昔話などを披露しました。IBC岩手放送の菊池幸見アナウンサーによる方言についての記念講演もあり、言語文化への理解も深めました。